

〔別 紙〕
様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団三和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☒ 出資額限度法人 ☐ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市昭和区鶴舞 3 丁目 23 番 18 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 49 年 8 月 1 日

(4) 設立登記年月日 昭和 49 年 8 月 1 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード	開 設 場 所	許可病床数
診療所	鶴舞クリニック	2310701855	愛知県名古屋市昭和区 鶴舞 3-23-18	無 床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5 年 5 月 25 日

令和 4 年度決算の決定

令和 6 年 3 月 25 日

令和 5 年度事業計画及び収支予算の決定

[決算様式3-2]

法人名 医療法人 社団三和会
所在地 名古屋市昭和区鶴舞3-23-18

※医療法人整理番号 146
(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表
(令和 6年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	10,813	I 流 動 負 債	2,619
II 固 定 資 産	22,229	II 固 定 負 債	97,622
1 有 形 固 定 資 産	22,022	負 債 合 計	100,241
2 無 形 固 定 資 産	147	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	60	科 目	金 額
		I 出 資 金	11,000
		II 積 立 金	△ 78,199
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	△ 67,199
資 産 合 計	33,042	負 債 ・ 純 資 産 合 計	33,042

[決算様式4-2]

法人名 医療法人 社団三和会

所在地 名古屋市昭和区鶴舞 3-23-18

※医療法人整理番号

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	48,086
2 事業費用	47,974
本来業務事業損失	112
II 事業外収益	1,734
III 事業外費用	1,168
経常利益	678
iv 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損失	678
法人税等	182
当期純損失	496

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

[決算様式2]

法人名 医療法人 社団三和会
所在地 名古屋市昭和区鶴舞三丁目23番18号

※医療法人整理番号

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和6年3月31日現在)

6

1. 資 産 額 33,042 千円 /
2. 負 債 額 100,241 千円 /
3. 純 資 産 額 △ 67,199 千円 /

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	10,813
B 固 定 資 産	22,229
C 資 産 合 計 (A + B)	33,042
D 負 債 合 計	100,241
E 純 資 産 (C - D)	△ 67,199

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団三和会
理事長 山田勝康 殿

私（注）は、医療法人 社団三和会の令和4会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月13日
医療法人社団三和会
監事 山田 大輔

（注）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。